

# 平成 23 年度 第 2 回中津川市環境保全審議会議事録

日 時 平成 24 年 3 月 21 日 (水) 13 時 30 分～15 時 30 分  
場 所 中津川市役所 4 階大会議室  
出席委員 富田進会長、大前勝行副会長、饗庭俊二委員、浅野純二委員、  
瀬瀬登美子委員、和田久司委員  
事 務 局 志津弘美生活環境部長、吉村靖和環境政策課長  
吉村重良環境センター副所長、草野順樹環境政策課主任主査、  
佐々木和則環境政策課主任 (書記)

---

## 1. 開会

- ・吉村環境政策課長開会のあいさつ

## 2. 会長あいさつ

- ・富田会長あいさつ

## 4. 議題

### 【審議事項】

#### ①「中津川市省エネ節電計画」について

[ 草野順樹環境政策課主任主査から資料に基づき説明 ]

草野主任主査 今後の活動として、生活学校のみなさんと連携をとって主婦の目線から協議をしていきたいと考えています。今後の予定としては、4月に文教民生委員会(議会)へ報告をおこなったうえで、パブリックコメントを予定しています。

#### ②平成 22 年度環境関連事業のについて

[ 草野順樹環境政策課主任主査から資料に基づき説明 ]

瀬瀬委員 お菓子の箱など厚い紙はどのように処理すればよいか。

草野主任主査 雑誌、雑紙と同じ処理をお願いします。

瀬瀬委員 ステーションへ不法投棄されたものは、しばらくそのままの状態にしてあるがどのくらいで回収をしてもらえるのか。

草野主任主査 毎年春に、地域の住みよい環境づくり推進員の方へゴミ処理について説

明をさせてもらっているところですが、2か月ほど経過しても行為者が持ち帰らない場合回収しますのでご連絡をお願いしたい。

饗庭委員 市で管理しているリサイクルボックスについては、収集物は業者に有価で引き取ってもらっているのか。

吉村課長 委託費の代わりという部分もあり、無料で引き取ってもらっている。

饗庭委員 P T Aの廃品回収など地域で回収を依頼した場合、有価で引き取ってもらいそれが地域の活動資金となっている。市でも検討し、地域、学校などへ還元してはどうか。

大前委員 坂下でも総合事務所にあるリサイクルボックスは、街づくり協議会で管理し有価で引き取ってもらっている。

和田委員 引き取りの額というのは時代によって変わるが、学校にとっては貴重な財源である。学校でおこなう年2回の廃品回収のために、廃品を取っておいてくれる家庭もあるが、取っておくことが大変な家庭では、リサイクルボックスへ持っていくことと思われる。引き取り金額が安くても有価でおこなった方がよいのではないか。

志津部長 リサイクルボックスと、廃品回収はもともとの出発地点が違うものではあるが、地域で管理しているものは有価、市管理はそうでないというのはおかしい話である。

吉村課長 今後、有価での引き取りを検討していきます。

### ③ごみ処理の現状について

[ 吉村環境センター副所長から資料に基づき説明 ]

#### 【報告事項】

### ④リニア中央新幹線環境影響評価について

[ 草野順樹環境政策課主任主査から資料に基づき説明 ]

## 5. その他

- ・環境保全審議会委員による第一用水上金水力発電所の視察

## 6. 閉会

[ 閉 会 ]